

東日本大震災から10年目に寄せるメッセージ

令和3年3月11日

東日本大震災から十年の月日が流れました。2014年に始まった「被災地に学ぶ生きる力プロジェクト」では、日野市の中学生が宮城県気仙沼市を訪問し、現地の方々から震災についての話を直接伺い、どのような思いで復興を遂げてきたのか学んできました。私たちはこのプロジェクトを通し、これからどう生きていくのか、中学生として今何をすべきか、どんなことができるのか気仙沼の中学生と共に考えてきました。

五年間の活動を通して、私たちは「命の大切さ」「交流することの大切さ」「伝えることの大切さ」に気づきました。過去の震災から得た教訓を未来につなぎ、中学生の私たちがこれからの未来を創っていく、そんな思いから、2019年にプロジェクト名を「未来につなぐ創造力プロジェクト」に改め活動してきました。

震災から十年経過し、震災を知らない世代が間もなく中学生になろうとしています。震災を風化させないためにも、私たちは過去にしっかりと目を向け、未来へとつなげていかなければなりません。私たち中学生が中心となって未来に向けて発信していくことが震災十年目となる今の目標です。

「3.11を忘れない」これを合言葉に、よりよい未来を創っていけるよう、私たち中学生一人一人が今自分にできることを考え、共に行動していきましょう。

日野一中 いつまでも忘れない 守ろう命 輝く未来のために

日野二中 あの日のことを想いつづけ 未来につないでいく

七 生 中 備えよう 考えよう いつか来るその日のために

日野三中 忘れない 過去の記憶で 減災を

日野四中 災害時、小さい子供やお年寄りの手助けをスムーズにできるように防災に対する意識を高めよう

三 沢 中 いま一度 自助 共助 公助 の意識をもって 未来に明るい風を吹かせよう

大坂上中 あれから十年 これから十年 よりよい未来に向かって歩んでいこう

平 山 中 悲しい記憶を忘れずつなぎ、少しでも減らそう周りの危険